温泉に入ってあたたまりませんか？

寒くなると外出の機会が減りがちです。高齢者のみなさんの温泉保養宿泊施設の利用料を軽減しています。対象施設で利用者証を提示してください。



◆**対 象 者**：多久市在住で①～④のいずれかに該当する人
①65歳以上の人　②身体障害者手帳の交付を受けている人
③療育手帳の交付を受けている人
④精神障害者手帳の交付を受けている人

◆**利用方法**：対象施設で利用者証を提示してください。
※利用者証は高齢・障害者支援課で発行できます。

◆**対象施設**：天山多久温泉 TAQUA（多久市北多久町大字小侍 4644-1）

申し込み・問い合わせ先：高齢・障害者支援課 高齢者支援係（☎0952−75−6033）



～認知症になっても～
安心して暮らせる環境を作りましょう

認知症の人と接するとき、どのようにコミュニケーションを取ればいいか、どう接すればいいか思い悩み、不安を感じたことはありませんか。認知症の人も同じで、わからないことやできないことが増え、不安な気持ちを抱えています。お互いに笑顔になれるように接し方のヒントを紹介します。

【接し方の７つのポイントと３つの「ない」】

◆７つのポイント

①まずは見守る　／　②あわてず笑顔で
③声をかける時は一人で　／　④後ろから声をかけない
⑤優しく話す　／⑥おだやかにはっきりとした声で
⑦相手の言葉をよく聞き、ゆっくり接する

◆３つの「ない」

1．驚かせない
2．急がせない
3．心を傷つけない

認知症の症状進行や変化に合わせて、どのような対応が必要かなどを示した冊子「認知症ケアパス」を作成していますので、高齢・障害者支援課または市ホームページでご確認ください。

申し込み・問い合わせ先：高齢・障害者支援課 高齢者支援係（☎0952−75−6033）